今月の写真

有縁無縁仏諸精霊供養祭

盆の入りのこの日、町内の尾田・開進・大樹の墓園で有縁無縁仏諸精霊の冥福を祈念する供養祭が行われ、町長、議会議長並びに議員、地域の方々が参列して冥福を祈りました。

（８月13日）

飲酒運転追放キャンペーン

町内の安全運転推進団体と広尾警察署の協同による、飲酒運転追放キャンペーンが行われました。役員など10人で飲食店を訪問し、チラシとトイレットペーパーを配布して飲酒運転をさせないよう協力をお願いしました。（８月13日）

尾田こぐまクラブの交通安全教室

尾田認定こども園の子どもたちとお父さんお母さんが、交通安全教室を行いました。おまわりさんの注意をしっかり聞いて、みんなで横断歩道を渡る練習をしました。「右見て、左見て、もう一度右見て」きちんと渡れました。（８月25日）

社会貢献活動の実施

北央道路工業株式会社十勝営業所（更別村）の社員12人が、役場駐車場と中央運動公園のトラックの舗装をきれいに塗り直してくれました。大きなひび割れや危険な段差がすっかり消え、とても使いやすくなりました。（８月25日）

北・南保育園合同運動会

大樹北・南保育園の運動会が南保育園付ランドで行われました。子どもたちは、活躍を一目見ようと集まったお父さんお母さんに、おゆうぎやかけっこなど一生懸命練習した成果を披露していました。（９月5日）

秋サケ定置網漁始まる

全道で最も早い秋サケ定置網漁の水揚げが浜大樹漁港で行われました。大きくて型の良いサケが多く漁獲量もまずまずで、勢いよく跳ねる魚体を選別する漁師さんの顔もほころんでいました。

（８月30日）

今月の写真

商工女性部の交通安全啓発運動

国道２３６号線沿いの市街地で、商工会女性部員１７人が交通安全の街頭啓発を行いました。道行く車を停め、ドライバーにチラシとティッシュを手渡して安全運転を呼びかけていました。

（９月６日）

ライオンズ杯子どもミニバレー大会

第11回大樹ライオンズクラブ杯ミニバレー大会がＢ＆Ｇ海洋センターで行われました。出場チームが少なかったこともあり、普段対戦しない年代とのハンディマッチで試合をして楽しみました。

（９月６日）

町内保育園児の農業体験

尾田認定こども園と北・南保育園の園児たちが、農協青年部の協力のもと、バター造りや乳搾りを体験しました。子どもたちは担当のお兄さんから指導を受けて「ミルキー」の乳を順番に搾り、勢いよく牛乳を出していました。　（９月10日）

植松努氏講演会

ロケットの製作で有名な赤平市の㈱植松電機の植松努専務が、大樹小学校の４年生と５年生に向け講演を行いました。自らの子どもの頃の話をユーモアたっぷりに話し、夢を追うことの大切さを子どもたちに伝えました。　（９月９日）

友好都市 群馬県 吉岡町からのお便り

～友好都市大樹町子ども交流事業～

３回目の事業となる今年は、吉岡町の５～６年生30人が参加しました。

出発時の吉岡町は気温38℃だったのに、着いたら17℃で寒いくらい、大樹町での移動中には緑があふれた真っ直ぐな道の脇で野生の鶴や鹿を見かけた、などと驚きの連続だったようです。農場では偶然にも牛の出産に立ち会え、生命誕生の喜びをみんなで分かち合いました。

今年は初めての試みで大樹小６年生と待望の交流。緊張しながらも事前学習と練習の成果を発揮して町の紹介をしました。

大樹小のみなさんから、手作りの分かりやすいパンフレットをもらえたのがとても嬉しかったようです。握手でお別れする際は、体育館に笑顔があふれました。